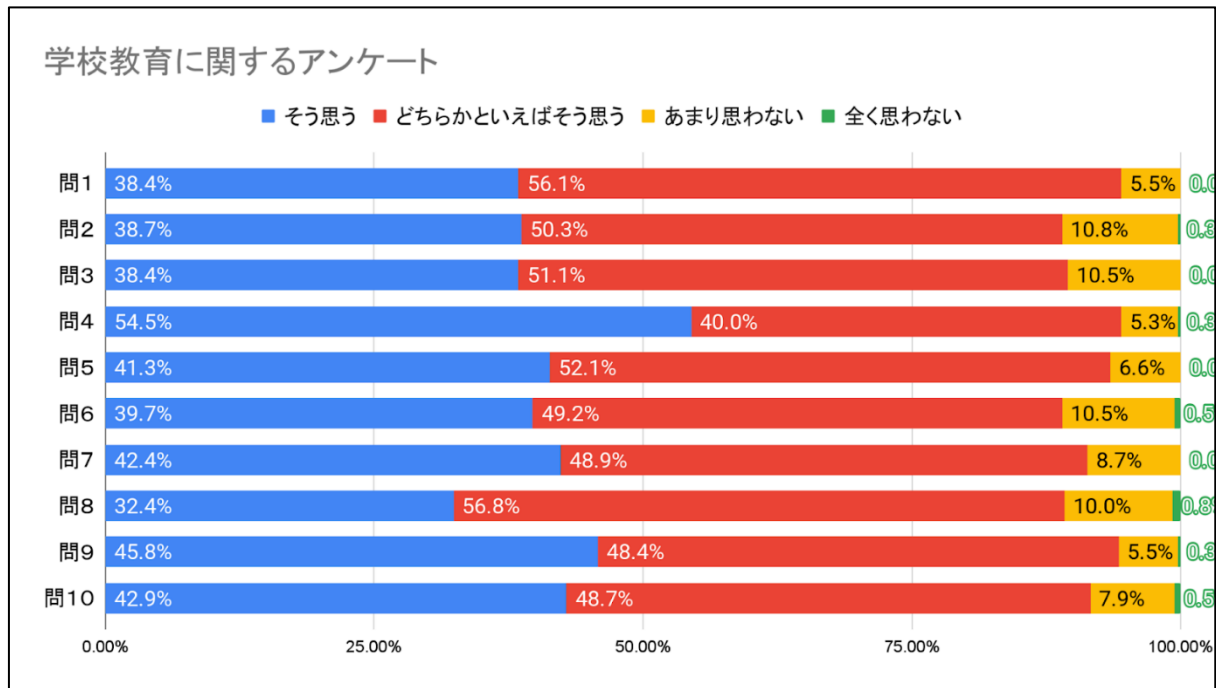


保護者の皆様

小田原市立矢作小学校長

保護者によるアンケート結果のお知らせ

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。12月にご協力をお願いしましたアンケートの集計結果をお知らせします。



◇項目

- 問1 学校は、分かる・楽しい授業を行うように努めている。
- 問2 学校は、家庭学習の取り組みを推進し、家庭学習の習慣化に務めている。
- 問3 学校は、あいさつを大切にする教育に取り組んでいる。
- 問4 学校は、安全に配慮しつつ、子どもがいろいろな人とふれ合う喜びを感じ、協力して活動する力を育むよう務めている。(運動会、なかよし班活動など)
- 問5 学校は、子どもが決まりを守って生活するよう指導している。
- 問6 学校は、子どもや保護者の思いを受け止めながら、一人ひとりに応じた教育相談を行っている。
- 問7 学校は、安全や事故防止に対する配慮や指導をし、子どもが自他の命を大切にできるようにしている。(登下校指導・各種避難訓練・安全点検など)。
- 問8 学校は、子どもが健康や食べ物・食事について興味を持ち、実践力が身につくように保険・食育指導に取り組んでいる。
- 問9 学校は、教育目標や学校・学級の様子などを保護者や地域に伝えている。(各種おたより、ホームページ、懇談会など)
- 問10 学校は、保護者や地域と協力して、教育活動を行っている。(PTA活動、各種スクールボランティア活動、矢作幼稚園・中学校との連携)

□はじめに

今年度のアンケートでは、各項目について「そう思う」「どちらかといえばそう思う」といった肯定的意見が89%から94%ほどの結果となりました。本校の取り組みを肯定的に受け止めていただいたと理解しています。今後も工夫を重ね改善を図ってまいります。

◎項目1

「学校は、分かる・楽しい授業を行うように努めている」では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」合わせて94.5%となりました。児童が考え、周囲と温かくかかわりながら学べるよう、教職員一同研鑽を重ねてきました。保護者の皆様と協力しつつ今後も授業の充実に努め改善を図っていきます。

◎項目4

「学校は安全に配慮しつつ、子どもがいろいろな人とふれ合う喜びを感じ、協力して活動する力を育むよう務めている（運動会、なかよし班活動など）」も、肯定的な意見が94.5%となりました。矢作小学校では、異学年で交流するなかよし班活動を継続的に実施していて、高学年から低学年までの児童が1つのグループとなって活動したり、遊んだりしています。運動会では全児童が3色の異学年グループに分かれ、それぞれの色で応援団をつくり、歌ったり太鼓をたたいたりして元気に応援していました。こうした活動は、児童の大きな学びになると考えています。今後も楽しく活動できるよう取り組んでまいります。

◎項目9

「学校は、教育目標や学校・学級の様子などを保護者や地域に伝えている（各種おたより、ホームページ、懇談会など）」においては、94.2%の肯定的意見をいただきました。矢作小学校では、保護者の皆様に児童の様子をはじめとした教育活動を紹介する「学校だより」をはじめ、各学年・学級の「おたより」、保健だよりなどといった、学校の情報を掲載したおたよりを配付しています。ホームページでは「学校日記」として写真もつけるなどして学校の様子を掲載しています。また毎日の給食の写真を掲載し、給食のメニューを紹介しています。その他にもボランティアの皆様へ情報提供する場を設けるなど、情報の発信に努めています。今後も改善を図り、情報をお伝えできればと考えています。

○項目2

「学校は、家庭学習の取り組みを推進し、家庭学習の習慣化に努めている。」では89.0%が肯定的意見でしたが、やや課題が示されたと考えます。家庭学習は習慣化することが大切です。

「家庭学習強調週間」を今年度も実施して家庭学習への意欲付けを行っていますが、継続して家庭学習をすることに、やや課題があることが分かります。児童の興味関心を喚起すること、また積み重ねて学習することの大切さの理解を図ることなど、改善点を考えて取り組んでいきます。

○項目3

「学校は、あいさつを大切にする教育に取り組んでいる」この点についてやや課題が示されました。矢作小学校では登校時に職員が児童昇降口で児童を迎え、あいさつを毎日行っています。元気な挨拶をしている児童は多くいますが、自分から挨拶することはまだできていない児童もいます。今年度職員のこうしたあいさつの様子、また各学級での指導により、校内では高学年の児童を中心に、あいさつをする様子が見られてきています。周囲の大人が明るくあいさつをすることで、児童に影響しているよい例だと考えます。明るく挨拶をする生活環境を整えるためにも職員自ら心に余裕をもち、児童に接していこうと考えます。

○項目 6

「学校は、子どもや保護者の思いを受け止めながら、一人ひとりに応じた教育相談を行っている」についてやや課題が見られました。矢作小学校では、長期休業の前に行う懇談会のほかに、随時、教育相談を行っています。担任だけでなく教育相談コーディネーターへの相談やスクールカウンセラーとも連携し、今後も保護者の皆様の思いを受け止めながら一緒に考えられるよう努めてまいります。

□まとめ

全体的には、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた肯定的評価が、すべての項目で89%以上の高い結果を得ることができました。そのような中で、「あまり思わない」「全く思わない」評価がやや高かった項目については、教職員間で原因を探り、次年度へむけて改善を図っていきます。ご協力ありがとうございました。

※ ご質問等がございましたら、矢作小学校 教頭（48-1286）までお願いします。